

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第17週、第18週の発生動向

トピックス

重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)

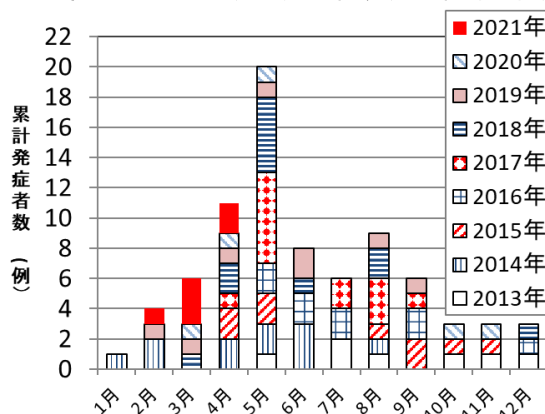
(全数報告の感染症) の報告が延岡保健所管内からあった。患者は70歳代の女性で、ダニの刺し口は確認できなかった。県内での報告は、累計80例となった。

県内のSFTS 年齢別報告数(届出開始以降)

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
1	1	2	3	20	30	18	5

・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告が457例あり、2021年の累積報告数は1,723例となった。

県内のSFTS月別発症者数(届出開始以降)



全数報告の感染症 (18週までに新たに届出のあったもの)

- 1類感染症：報告なし。2類感染症：結核6例。3類感染症：報告なし。
- 4類感染症：重症熱性血小板減少症候群1例、日本紅斑熱1例。
- 5類感染症：後天性免疫不全症候群1例、梅毒5例。

	疾患名	保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	10歳代	男	無症状病原体保有者	—
			60歳代	男	頸部皮下腫瘍	右耳介前部の皮下腫瘍
			60歳代	男	肺結核	—
			80歳代	女	肺結核	痰、発熱、呼吸困難、胸水貯留、喘鳴
		延岡	30歳代	男	無症状病原体保有者	—
			80歳代	女	無症状病原体保有者	—
4類	重症熱性血小板減少症候群	延岡	70歳代	女	—	発熱、頭痛、嘔吐、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少
	日本紅斑熱	宮崎市	70歳代	男	—	発熱、刺し口、発疹、肝機能異常
5類	梅毒	宮崎市	60歳代	男	無症候性キャリア	—
			20歳代	女	無症状病原体保有者	—
			20歳代	男	早期顕症梅毒Ⅱ期	硬性下疳、鼠径部リンパ節腫脹、梅毒性バラ疹
			30歳代	男	無症状病原体保有者	—
			30歳代	男	早期顕症梅毒Ⅱ期	眼症状、梅毒性粘膜炎
			50歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	初期硬結

新型コロナウイルス感染症 (18週までに新たに届出のあったもの)

○新型コロナウイルス感染症 457例：保健所別、年齢別報告数は表のとおりで、主な症状は発熱、咳、全身倦怠感、嗅覚・味覚障害等であった。

保健所	報告数	年齢群									
		10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
宮崎市	328例	10	43	83	67	60	33	11	18	3	
都城	48例	5	17	8	3	8	4	2		1	
延岡	20例		3	7	3	2	3	1	1		
日南	2例			1		1					
小林	2例					2					
高鍋	20例		3	5	2	3	2	4	1		
高千穂	1例									1	
日向	27例		3	1	4	1	2	2	3	5	6
中央	3例			1	2						
県外	6例		3				3				

□ 定点把握の対象となる5類感染症

● 第17週

・ 定点医療機関からの報告総数は498人(定点当たり14.4)で、前週比86%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はRSウイルス感染症とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎であった。

● 第18週

・ 定点医療機関からの報告総数は280人(定点当たり7.9)で、前週比55%と減少した(祝祭日の休診含む)。なお、前週に比べ増加した主な疾患は特になく、減少した主な疾患はRSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び感染性胃腸炎であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

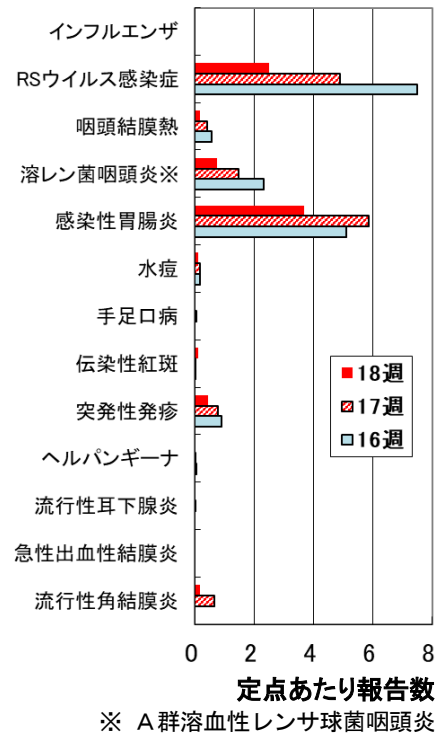
【RSウイルス感染症】

報告数は90人(2.5)で、前週(第17週)比51%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.23)の約10.9倍であった。延岡(7.8)、日向(5.5)、高鍋(4.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は6ヵ月～3歳が全体の約9割を占めた。

【感染性胃腸炎】

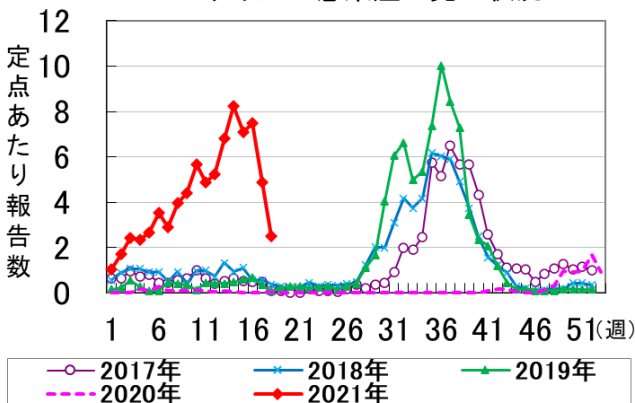
報告数は132人(3.7)で、前週(第17週)比63%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(7.6)の約0.5倍であった。都城(6.8)、小林(6.7)、日向(4.8)保健所からの報告が多く、年齢群別は1～4歳が全体の約6割を占めた。

《3週間の推移》

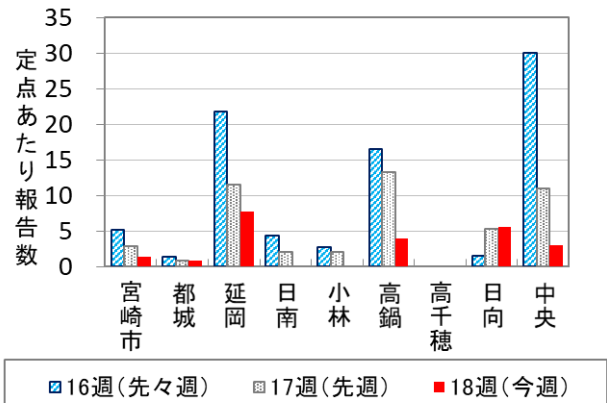


* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

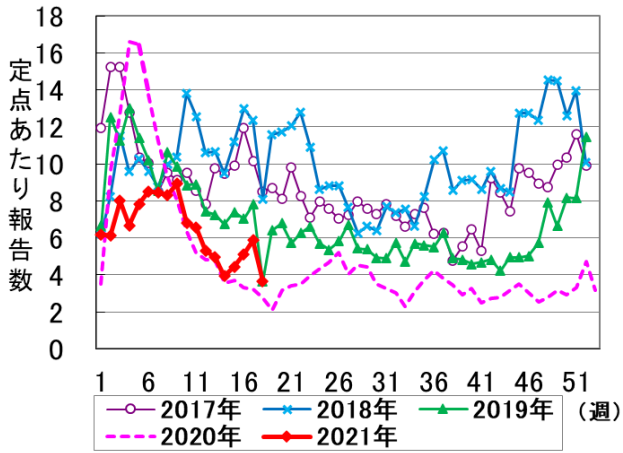
RSウイルス感染症 発生状況



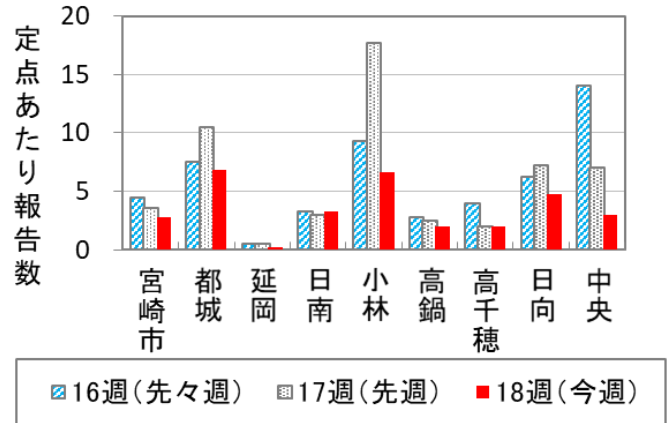
RSウイルス感染症 保健所別推移(3週分)



感染性胃腸炎 発生状況



感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	17週	18週
宮崎市	なし	なし
都城	なし	なし
延岡	なし	なし
日南	なし	なし
小林	なし	なし
高鍋	なし	なし
高千穂	なし	なし
日向	なし	なし
中央	水痘(2.0)	なし

* 流行警報レベル開始基準値*
・水痘(2)

□病原体検出情報 (衛生環境研究所微生物部 令和3年5月10日までに検出)

★細菌

同定細菌名	年齢	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
EPEC(OUT:HUT)	40歳代	女	2021.4.14	無症状	便	2021.4.22
EPEC(OUT:HNM)	0~4歳	女	2021.4.17	胃腸炎(水様性下痢、腹痛)	便	2021.4.24

★ウイルス なし。

✚ 全国 2021 年第 16 週、第 17 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

● 第 16 週

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	241 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	25 例				
4類感染症	E 型肝炎	13 例	A 型肝炎	1 例	重症熱性血小板減少症候群	7 例
	つつが虫病	5 例	日本紅斑熱	8 例	レジオネラ症	15 例
5類感染症	アメーバ赤痢	4 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	22 例
	急性脳炎	5 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3 例	後天性免疫不全症候群	13 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	1 例	侵襲性肺炎球菌感染症	13 例
	水痘（入院例）	4 例	梅毒	72 例	播種性クリプトコックス症	1 例
	破傷風	1 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	百日咳	6 例
	風しん	1 例	麻しん	1 例		

● 第 17 週

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	168 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	25 例				
4類感染症	E 型肝炎	6 例	オウム病	2 例	重症熱性血小板減少症候群	2 例
	つつが虫病	7 例	日本紅斑熱	6 例	レジオネラ症	22 例
5類感染症	アメーバ赤痢	6 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	16 例	急性脳炎	2 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5 例	後天性免疫不全症候群	7 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 例	侵襲性肺炎球菌感染症	33 例	水痘（入院例）	2 例
	梅毒	55 例	播種性クリプトコックス症	1 例	百日咳	3 例

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム(新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS))へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

● 第 16 週

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 120%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患はRSウイルス感染症、咽頭結膜熱及び感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は水痘であった。

RSウイルス感染症の報告数は 4,374 人(1.4)で前週比 124%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.30)の約 4.7 倍であった。佐賀県(8.6)、宮崎県(7.5)、福岡県(6.5)からの報告が多く、年齢群別では 6 ヶ月から 3 歳が全体の約 9 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 12,440 人(4.0)で前週比 123%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(5.5)の約 0.7 倍であった。愛媛県(13.6)、岡山県(9.1)、広島県(8.9)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 3 歳が全体の約 4 割を占めた。

● 第 17 週

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 97%とほぼ横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患は咽頭結膜熱、水痘及び手足口病で、減少した主な疾患はRSウイルス感染症であった。

RSウイルス感染症の報告数は 3,729 人(1.2)で前週比 86%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.25)の約 4.8 倍であった。佐賀県(5.7)、富山県(5.5)、宮崎県(4.9)からの報告が多く、年齢群別では 6 ヶ月から 3 歳が全体の約 9 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 12,057 人(3.9)で前週比 98%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(4.9)の約 0.8 倍であった。愛媛県(13.0)、高知県(9.7)、岡山県(9.2)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 3 歳が全体の約 4 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

疾病名		第16週	第17週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	270	176	28	5	46	6	6	53		21	11
	定点当り	7.50	4.89	2.80	0.83	11.50	2.00	2.00	13.25	0.00	5.25	11.00
咽頭結膜熱	報告数	20	15	9	1	1	4					
	定点当り	0.56	0.42	0.90	0.17	0.25	1.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	84	53	11	3	15	23					1
	定点当り	2.33	1.47	1.10	0.50	3.75	7.67	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
感染性胃腸炎	報告数	184	211	36	63	2	9	53	10	2	29	7
	定点当り	5.11	5.86	3.60	10.50	0.50	3.00	17.67	2.50	2.00	7.25	7.00
水痘	報告数	6	6	1	1			1			1	2
	定点当り	0.17	0.17	0.10	0.17	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.25	2.00
手足口病	報告数		2	2								
	定点当り	0.00	0.06	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	1	1	1								
	定点当り	0.03	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	32	28	7	7	3	2	1	3		3	2
	定点当り	0.89	0.78	0.70	1.17	0.75	0.67	0.33	0.75	0.00	0.75	2.00
ヘルパンギーナ	報告数	2	1	1								
	定点当り	0.06	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数		1					1				
	定点当り	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数		4	3	1							
	定点当り	0.00	0.67	1.00	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2021年第1週～17週)

2類感染症	結核	43例(3)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	14例		
4類感染症	E型肝炎	3例	重症熱性血小板減少症候群	6例(1)
	日本紅斑熱	4例(1)	レジオネラ症	2例
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例
	クリプトスポリジウム症	1例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例
	後天性免疫不全症候群	3例(1)	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3例
	水痘(入院例)	2例	梅毒	33例(2)
	破傷風	1例	百日咳	1例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	1424例(158)		

()内は今週届出分、再掲

疾病名		第17週	第18週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	176	90	13	5	31			16		22	3
	定点当り	4.89	2.50	1.30	0.83	7.75	0.00	0.00	4.00	0.00	5.50	3.00
咽頭結膜熱	報告数	15	6	3	3							
	定点当り	0.42	0.17	0.30	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	53	27	5	1	12	8				1	
	定点当り	1.47	0.75	0.50	0.17	3.00	2.67	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
感染性胃腸炎	報告数	211	132	28	41	1	10	20	8	2	19	3
	定点当り	5.86	3.67	2.80	6.83	0.25	3.33	6.67	2.00	2.00	4.75	3.00
水痘	報告数	6	4	2	1						1	
	定点当り	0.17	0.11	0.20	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
手足口病	報告数	2										
	定点当り	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	1	4	1	2		1					
	定点当り	0.03	0.11	0.10	0.33	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	28	16	9	3	1			1		1	1
	定点当り	0.78	0.44	0.90	0.50	0.25	0.00	0.00	0.25	0.00	0.25	1.00
ヘルパンギーナ	報告数	1										
	定点当り	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	1										
	定点当り	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	4	1			1						
	定点当り	0.67	0.17	0.00	0.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2021年第1週～18週)

2類感染症	結核	46例(3)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	14例		
4類感染症	E型肝炎	3例	重症熱性血小板減少症候群	6例
	日本紅斑熱	4例	レジオネラ症	2例
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例
	クリプトスポリジウム症	1例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例
	後天性免疫不全症候群	3例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3例
	水痘(入院例)	2例	梅毒	36例(3)
	破傷風	1例	百日咳	1例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	1723例(299)		
			つつが虫病	13例
			カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1例
			劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2例
			侵襲性肺炎球菌感染症	3例
			播種性クリプトコックス症	2例

()内は今週届出分、再掲